

一 役員会報告一

《平成10年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

1 平成10年度第1回理事会（「細氷44号」102頁で報告済）

2 平成10年度第2回理事会

(1) 日 時：平成10年10月7日（水）15時00分～17時00分

(2) 場 所：札幌管区気象台会議室

(3) 出席者：青木、上田、小嶋、藤吉、岡村、山崎、高橋、遊馬、佐々木、谷口、上野、金子

(4) 支部長挨拶（代 青木常任理事）（省略）

(5) 議 事

ア 平成10年度第1回理事会報告

イ 平成10年度支部事業（中間）報告

・平成10年度支部事業の実施状況について事務局から報告があり、一部手直しを含め了承された。

(ア) 支部総会及び第1回支部発表研究会の報告と第2回支部発表研究会の開催について報告された。

(イ) 第16回夏季大学講座は7月29日から30日にかけて開催され、その経過及び収支について報告された。

(ウ) 気象講演会は10月16日に苫小牧市で開催するが、その準備状況、収支の見込みについて報告された。

また、来年度の講演会開催地については、まだ開催実績のない「北見方面」「根室」あたりが候補に上がった。いずれにしても、大学や気象台等のバックアップが可能な地域が中心となるため、今後担当で検討することとした。

(エ) 「細氷44号」は予定通り9月末に発行した。

・ここ2年間「会員寄稿」がなかったので、「写真訪問」を2編づつ掲載した。

・今後「測候所（特に小官署）紹介」のような企画を立てたらどうか等の意見があった。

・原稿作成要領（裏表紙見返り）の字句の一部手直しについて意見があった。

ウ 平成10年度支部予算収支（中間）報告

平成10年度の収支について事務局から中間報告があり了承された。

エ 第3回理事会の開催日程

第3回理事会は例年通り3月上旬に開催することとした。

(6) その他

ア 日本雪氷学会北海道支部講演会の「後援」については了承された。

今後は、逆に気象学会講演会の「後援」を他学会に依頼することも検討することとした。

イ 全国理事会の「提案事項」の検討を行い、次の2点を取り上げた。

・「気象講習会」を地方でも開催してほしい。

・IUGG(国際測地学地球物理学連合)総会の日本招致について進行状況を知りたい。

ウ 上田崇裕会員（小樽測候所）の「1998年度奨励金受領者」決定について報告された。

3 平成10年度第3回理事会

(1) 日 時：平成11年3月5日(金) 15時00分～17時00分

(2) 場 所：北海道大学・ファカルティハウス「エンレイソウ」

(3) 出席者：青木、上田、藤吉、岡村、山崎、北見、遊馬、佐々木、谷口、上野

(4) 支部長挨拶(代 青木常任理事)(省略)

(5) 議 事

ア 平成10年度第2回理事会報告(2項参照)

イ 平成10年度支部事業報告

平成10年度支部事業の実施状況について事務局から報告があり了承された。

(ア) 第2回支部研究発表会が11月19日に北海道大学百年記念会館で開催され、その開催状況について報告された。

(イ) 気象講演会は10月16日に苫小牧市で開催され、その開催状況、収支決算について報告された。

(ウ) 特別気象講演会が3月5日に北海道大学低温科学研究所で開催され、その開催状況について報告された。

ウ 平成10年度支部予算収支(中間)報告

平成10年度の収支について事務局から中間報告があり了承された。

エ 第17回夏季大学講座について

例年通り、5月になってから札幌市青少年科学館と打合せを行って講師を決定し、7月末に開催することです承された。

オ 平成11年度支部気象講演会の準備状況について

平成11年度は北見市で開催することとし、その準備状況について、事務局から報告があった。

今回は土曜日開催とし、開催日を平成11年11月16日(土)、会場を北見市の「ホテル黒部」とする。テーマ、題目、講師の決定を含めた具体的な作業については、今後担当で検討することです承された。

カ 「細水45号」の刊行について

「測候所紹介」は今までどおり「写真訪問」で取り上げ、気象台・測候所の「業務紹介」の企画を今後検討することとした。また、「解説」「会員寄稿」は次回理事会で決定することです承された。

キ 平成11年度支部総会及び支部研究発表会について

開催日は6月4日(金)で提案されたが、会場の都合等により、前後1週間を候補とすることとした。

また、支部研究発表会の開催方法について検討した。その結果、春(第1回)は今までどおり、秋(第2回)はテーマを決めて行い、テーマは春の理事会で決めて実行することとした。

(6) その他

ア 古川支部長(札幌管区気象台)が人事異動により離道するため、青木常任理事に支部長代行をお願いすることです承された。

なお、兼任していた全国理事の去就については、古川理事本人の意向に任せることとして承された。

イ 岡村理事(札幌管区気象台)が人事異動により辞任したため、後任を北見康男札幌管区気象台気候・調査課長に願うすることとして承された。

4 平成10年度第1回幹事会(「細氷44号」103頁で報告済)

5 平成10年度第2回幹事会

- (1) 日 時：平成10年10月5日(月)15時00分～17時00分
- (2) 場 所：札幌管区気象台
- (3) 出席者：遊馬、佐々木、塩谷、谷口、上野、金子
- (4) 打合せ事項：平成10年度第2回理事会の議事内容について検討

6 平成10年度第3回幹事会

- (1) 日 時：平成11年3月2日(月)15時00分～17時00分
- (2) 場 所：札幌管区気象台
- (3) 出席者：遊馬、佐々木、谷口、上野
- (4) 打合せ事項：平成10年度第3回理事会の議事内容について検討

《平成11年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

1 平成11年度第1回理事会

(1) 日 時：平成11年5月27日(木) 15時00分～17時00分

(2) 場 所：札幌管区気象台大会議室

(3) 出席者：巽、上田、小嶋、藤吉、北見、山崎、塩谷、谷口、上野、新美

(4) 議 事

ア 平成10年度第3回理事会報告(本号「平成10年度役員会報告」を参照)

イ 第21期支部役員の交代について

(ア) 新支部長に巽保夫札幌管区気象台長を選出した。

(イ) 常任理事小嶋修日本気象協会北海道本部長の退職に伴い、志賀清新本部長に6月1日付けで常任理事に就任していただくことで了承された。

(ウ) 金子秀毅幹事の転出に伴い、札幌管区気象台予報課新美和造氏が新幹事に指名された。

※なお、古川武彦北海道地区選出全国理事の辞任により、後任に巽保夫札幌管区気象台長を、全支部理事の承認を得て推薦し、先の1999年度日本気象学会総会で選任された旨事務局から報告があった

ウ 新支部長挨拶(省略)

エ 役員の実務分担について

新役員の実務分担については、前任者の実務を引き継ぐことで了承された。

平成11年度の実務・幹事の業務分担は次のとおり決定した。

総括・企画担当：上田常任理事、志賀常任理事、山崎理事、遊馬幹事長

講演 担 当：青木常任理事、谷口幹事

細 氷 担 当：北見理事、塩谷幹事

夏季大学担当：藤吉常任理事、佐々木幹事

庶務・会計担当：上野幹事、新美幹事

オ 平成10年度支部事業報告

平成10年度の実務について事務局から報告があり了承された。

カ 平成10年度支部決算報告

平成10年度の収支について事務局から決算報告があり了承された。

なお、これからは寄付に頼らない活動を考える必要があるとの意見があり、今後の課題とすることとした。

キ 平成10年度支部会計監査報告

平成10年度会計監査結果について高橋会計監査から「会計帳簿及び関係書類等の監査を実施したが、公正妥当に執行されていた」との報告(事務局代読)があり了承された。

ク 平成11年度支部事業計画(案)

(ア) 平成11年度支部総会及び第1回研究発表会(北大)と第2回研究発表会(気象台)は原案どおり了承された。なお、今年の第2回研究発表会はテーマを決めて行なうこととした

(イ) 第17回夏季大学講座の講義題目を4題とし、北大大学院工学研究科、北大低温科学研究所からそれぞれ1題、札幌管区気象台から2題担当することとなった。詳細については担当役員で対処することです承された。

(ウ) 平成11年度気象講演会は10月16日に北見で開催することとし、北見市及び北見市教育委員会と共催で行なうことを確認した。テーマは「北見周辺の気象と自然環境」(編)、題目は①地球温暖化②北見周辺の気象特性③雪氷現象の特徴④天体観測と気象(刊)とし、今後は担当役員が準備を進めていくことです承された。

なお、この講演会を平成11年度「科研費」対象学術講演会として文部省に申請していたが、今年度は見送られた。

(エ) 特別気象講演会は適宜開催することです承された。

(オ) 「細氷45号」発刊については、基本的には例年どおりの編集形態で行なうが、今回は新たに「気象業務紹介(編)」の欄を設けることです承された。

(カ) 次回以降の理事会開催(第2回 気象協会、第3回 北大)については原案どおり了承された。

ケ 平成11年度支部予算(案)について

平成11年度支部予算(案)について事務局から説明があり、原案どおり了承された。

コ 平成11年度支部総会について

平成11年度支部総会次第は原案どおり了承された。

なお、1999年度日本気象学会総会で「総会定足数に関する定款の改訂」が行われ、総会成立要件が今まで以上に厳しくなった。支部総会の開催もこの定款に準じて行なっていることから、今後「委任状」をできるだけ多く集める努力をすることとした。

2 平成11年度第1回幹事会

(1) 日 時：平成11年5月18日(火) 15時00分～17時00分

(2) 場 所：札幌管区気象台

(3) 出席者：遊馬、佐々木、塩谷、谷口、上野、新美

(4) 打合せ事項：平成11年度第1回理事会の議事内容について検討した。